資料４－１

県境不法投棄現場原状回復対策推進協議会の部会の設置について

１．名　　称　　環境再生提案・審査部会

２．所掌事項

①県民ワークショップや全国の専門家等からの提案募集を効果的に実施するための助言・検討

②全国の専門家等から応募のあった提案の審査

３．スケジュール等

〈県民意向の傾向把握〉

①県ＨＰ（H20.3～6）
・環境再生に対する県民の意向がどのような傾向を有しているのか、大まかな方向性を把握する。
②北海道大学アンケート（H18調査済）
・対象：田子町民、県民
③八戸工業大学アンケート（H18、H19調査済）
・対象：田子町民、青森市民、八戸市民、二戸市民、盛岡市民
④県境再生総合啓発プログラム事業アンケート（H18、H19調査済）
・対象：田子町内小中学生、田子町民

H20.5協議会
②③④について報告

〈地元の意見〉

⑤田子町の意見集約（H20.8）

【第１回環境再生提案・審査部会（H20.6～7）】

①県民ワークショップの実施方法について
②専門家等からの提案募集の実施方法について
（提案募集要項、告知方法等について）

H20.7協議会
①について報告
①②について報告

〈県民意向の掘り下げ〉

⑥県民ワークショップ（H20.8～9）
・環境再生に対する県民の意向について、県民の直接参加による討議方式により、掘り下げた形で把握する。
・対象：公募による一般県民３６人（２カ所×１８人）

【第２回環境再生提案・審査部会（H20.9）】

③県民ワークショップの結果についての整理
④専門家等からの提案募集の実施方法についての調整・確認

H20.9協議会
⑤⑥について報告
③④について報告

〈全国的・専門的意見の募集〉

⑦専門家等からの提案募集（H20.10～12）
・環境部門に知見を有する全国の専門家等から総合的な提案を募集する。
・対象：シンクタンク、企業、業界団体、大学等の研究者・研究グループ、ＮＰＯ

H20.11協議会
⑦応募状況について
中間報告

【第３回環境再生提案・審査部会（H21.1）】

⑤専門家等からの提案募集の審査

【第２６回協議会（H21.2）】

○提案者によるプレゼンテーションを行う。
○提案について協議し、意見を付して県に提示する。

環境再生計画案（第１次案）策定・協議

H21.5協議会

パブリック・コメント

環境再生計画案（第２次案）策定・協議

H21.7協議会

環境再生計画案（最終案）策定・協議

H21.9協議会

環境再生計画策定